

平成 15 年 4 月 11 日

## 第 168 回材料学会岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 15 年 4 月 11 日（金）13:30～17:00

場 所：京大会館 212 会議室

主席者：

齋藤敏明（委員長），赤井浩一，青木謙治，朝倉俊弘（幹事），伊東佳彦，石川浩次，上田敏雄，上出定幸，打田靖夫，大津宏康，鎌田浩毅，川本朧万，菊地宏吉，岸田潔，北川隆，木山英郎，小林昭一，小林隆志，小林芳正，佐々宏一，笹尾春夫，島田充彦，菅野 強，鈴木哲也，西村強，長谷部宣男，久武勝保，平野勇，前原雅幸，水戸義忠，八木誠吾 以上 31 名（順不同，敬称略）

資 料：

資料 168-1-1 : 講演概要「熱水の影響を受けた岩石材料の工学特性」

資料 168-1-2 : 講演資料「高濃度低圧注入型グラウチング工法について」

資料 168-2 : 第 167 回材料学会岩石力学部門委員会議事録（案）

資料 168-3 : 岩の力学連合会「将来構想検討特別委員会」の報告

資料 168-4 : 岩の力学連合会平成 15, 16 年度役員候補者推薦について

資料 168-5,6 : 平成 14 年度事業報告, 決算および平成 15 年度事業計画, 予算について

資料 168-7 : 非会員委員について

資料 168-8 : 編集幹事制について

資料 168-9 : 会誌「材料」特集号発刊希望調査について

資料 168-10 : バナー広告募集について

議 題：

### I. 講 演

1) 講演者：鈴木哲也氏

内 容：「熱水の影響を受けた岩石材料の工学特性」

2) 講演者：小林隆志氏（東電設計（株））

内 容：「高濃度低圧注入型グラウチング工法について」

### II. 議事・報告

#### 1. 前回議事録（案）の確認

前回議事録(案)が承認された。

#### 2. 岩の力学連合会報告

齋藤委員長から，平成 15 年 4 月 2 日に開催された岩の力学連合会平成 14 年度第 1 回理事会で報告・承認された「将来構想検討特別委員会報告」に関する説明（①連合会の将

来像、②当面の組織改革、③NG事業計画の提案、④基金運用に関する提言、⑤事務局一元化に関する検討)があった。本案は、平成15年5月30日に開催予定である岩の力学連合会の総会で決議されることになる。なお、当該報告に対して各委員から以下のような意見が出された。

- ①役員に奉仕精神のある人を登用すべきである。
- ②当委員会は、人材(ベテラン会員)で貢献すべきである。
- ③岩の力学に関するシンポジウム等を一本化すべきである。
- ④「NGの事業」と「組織4団体の連携」の区別が不明確である点に問題がある。

### 3. 岩の力学連合会平成15、16年度役員候補者の推薦について

当委員会推薦の岩の力学連合会平成15、16年度役員候補者を次のとおり決定した。

- 岩の力学連合会理事(2年任期) 齋藤敏明、青木謙治
- 岩の力学連合会専門幹事(2年任期) 朝倉俊弘、畑 浩二

### 4. 平成14年度事業報告および決算について

平成14年度事業報告書案および決算書が承認された。

### 5. 平成15年度事業計画および予算について

平成15年度事業計画書案および予算書案が幹事より提出され、それらに対する議論が行われた。予算については、新たに、①見学会補助、②国際会議積立金(事業外支出)、③特別講演会補助金(事業外支出)、④予備費を計上することとした。

### 6. 非会員委員について

最初に、学会本部から送付されてきた部門・研究委員会への事務管理費内規を確認し、これを踏まえた上で非会員委員の31名の方に対して3つの選択肢(①材料学会に入会する、②資料費+3000円で委員継続、③委員会退会)による問い合わせを行ったところ、①2名、②8名、③5名、無回答16名という結果になった。この結果を受けて議論を行ったところ、もう一度封書で意思を確認させていただくと同時にご回答がいただけない場合にはご退会いただくこととなった。

### 7. 編集幹事制について

会誌「材料」の投稿一般原稿に対する岩石力学部門の編集幹事として楠見晴重(関西大学)、編集副幹事として吉田信之(神戸大学)の両氏が編集委員会でそれぞれ推薦されたことが、当委員会で確認された。

### 8. 会誌「材料」特集号発刊希望調査について

平成18年5月号に大特集を申し込むこととした。

### 9. バナー広告募集について

材料学会の電子情報委員会からホームページのトップページに掲載するバナー広告募集の案内があり、各委員に紹介された。

### 10. 新委員の推薦について

当部門委員会の新委員として、伊東佳彦氏(北海道開発土木研究所地質研究室長)、齋藤章氏(三井資源開発株式会社地球環境事業部)の2氏が推薦され、承認された。

11. その他

- 1)次期新幹事については、齋藤委員長に一任することとした。
- 2)委員会費の節約のため、郵送で案内を行っている委員には、委員会の開催通知をメールで行うことについて再度問い合わせるのがよいのではという意見が出され、次回案内状送付時に問い合わせを行うことにした。
- 3)次回の委員会は、7月25日（金）に開催する。講演者は、委員長、幹事が検討することとした。
- 4)委員会終了後の懇親会の案内がなされた。

以 上